

令和5年度第1回認可外保育施設職員テーマ別研修申込要領

1 目的

この研修は、なるべく多くの職員の方が業務に必要な知識を習得することを、主な目的として実施します。同一科目の受講によりレベルアップを図ることを目的としたものではなく、広く研修の機会を設けることにより、より多くの方に受講していただき保育従事者の資質向上を図ることを目的として実施します。

2 研修対象者

都内にある認可外保育施設に従事する者

※定員に空きがある場合に限り、区市町村認可を受けた小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業及び病児保育事業の従事者も対象とします。

3 受講方法

オンラインによる研修の視聴（実習科目を除く）

オンライン配信を視聴できる環境にない方については、オンライン配信会場（23区内予定）にお越しのうえ受講することは可能です。配信会場の都合により若干名といたします。

4 研修カリキュラム（研修内容）、研修日程及び会場

別表のとおり

5 参加費用

研修への参加費用は無料です。ただし、オンライン配信を視聴するための環境整備及び会場への往復の交通費及び昼食代は、自己（施設）負担とします。

6 申込者数が定員を上回る場合の取扱いについて

申込者数が定員を上回る研修科目については、研修主催者である東京都が施設ごとの受講者数を調整して選定します。そのため、希望していた人数全員が必ずしも受講できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

7 申込方法について

申し込みは施設単位に、研修科目ごとの受講希望数を取りまとめ、「保育人材育成研修オンライン受付システム（以下、「オンライン受付システム」という。）よりお申込みください。詳しい申込方法は、別紙3「オンライン受付システムについて」をご確認ください。

申込締切:令和5年5月19日(金) 17:00

※ 申し込みにはメールアドレスが必要です。

また、お申し込みの際は別表「研修カリキュラム（研修内容）、研修日程及び会場」と別紙1「研修科目別注意事項について」をよくお読みいただき、ご確認の上、お申し込みください。

なお、障害のある方等、受講にあたり配慮等が必要な方は、申込みに際して必ず事前にご相談ください。

8 研修科目別受講者の決定について

研修主催者である東京都が、申込施設に対し研修科目ごとに受講者数を決定します。

受講決定通知は、「オンライン受付システム」より発行いたします。令和5年6月下旬までにお知らせする予定です。詳しい確認方法は、別紙3「オンライン受付システムについて」をご確認ください。

9 研修受講方法について

施設ごとの受講決定数に基づき、受講していただきます。該当する施設において保育に従事する方であれば、どなたでも受講することができます。

オンライン配信の科目については、一つの受講端末（パソコンなど）で、複数名の受講が可能です。ただし、別の場所からそれぞれ受講するなど、受講端末が複数になる場合は、「受講者枠」を2以上にして申し込んでください。

10 受講済確認書の配付について

研修科目ごとに受講状況（Zoomへのログイン時間・ログアウト時間・期限までのアンケートの提出）について確認し、施設に対し「受講済確認書」を発行します。

受講済確認書の発行は、一科目につき1枚です。複数人数が受講されても、施設に対し1枚の発行となります。

各科目の受講確認後に、オンライン受付システムより発行します。詳細は受講決定時に配付される「留意事項」をご確認ください。

やむを得ない理由により遅刻・早退・離席等をした場合も未受講時間が合計30分以内であれば出席とみなし、「受講済確認書」を発行します。

11 受講決定後のキャンセルについて

受講決定後、やむを得ない理由により欠席される場合は、事務局までご連絡ください。連絡方法については、受講決定後に配付の「留意事項」をご確認ください。原則として他の研修科目への振替・変更はできませんので、あらかじめご注意ください。

また、キャンセルや当日欠席が多い場合は、第2回研修の受講決定数を調整させていただくことがございます。

12 研修内容の周知

研修は、受講すれば終わりということではありません。受講した職員が知識を再確認し、また、施設内で情報を共有することで施設全体のレベルアップにつなげることができるよう、貴施設におかれては、職場内研修の機会を設けるなどのご配慮をお願いいたします。

研修で使用するレジュメや資料につきましては、事前に当財団ホームページに掲載させていただきます。研修開始までにダウンロードをお願いします。

また、研修内容の録音、録画、撮影は、認められていませんのでご留意願います。

13 実施主体

東京都

※東京都より委託を受けて公益財団法人東京都福祉保健財団が研修を実施します。

【問い合わせ連絡先】

公益財団法人 東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室 保育人材育成研修担当
TEL：03-3344-8522 / FAX：03-3344-7281
月曜日～金曜日（祝日を除く）9：00～17：00

研修カリキュラム(研修内容)、研修日程及び会場

(別表)

No.	日程	時間	研修科目※2	研修内容(予定)	定員	講師	所属	研修会場※3
1	7月14日(金)	午後	防災訓練(市部)(実習)	地震体験・救急救命訓練など ※救命技能認定証の交付はされません	80	防災館職員	立川防災館	立川防災館
2	7月20日(木)	午後	防災訓練(区部)(実習)	地震体験・救急救命訓練など ※救命技能認定証の交付はされません	80	防災館職員	池袋防災館	池袋防災館
3	7月22日(土)	午前	救急救命訓練 A (実習)	事故防止・救急救命訓練(普通救命講習)	80	東京防災救急協会職員	東京防災救急協会	東京都福祉保健財団19階 多目的室
4	7月22日(土)	午後	救急救命訓練 B (実習)	事故防止・救急救命訓練(普通救命講習)	80			
5	7月23日(日)	午前	救急救命訓練 C (実習)	事故防止・救急救命訓練(普通救命講習)	80			
6	7月23日(日)	午後	救急救命訓練 D (実習)	事故防止・救急救命訓練(普通救命講習)	80			
7	7月24日(月)	午前	救急救命訓練 E (実習)	事故防止・救急救命訓練(普通救命講習)	80			
8	7月24日(月)	午後	救急救命訓練 F (実習)	事故防止・救急救命訓練(普通救命講習)	80			
9	8月1日(火)	午前	危機管理 ☆	災害時への準備とところ構え「乳幼児への対策について」	165	鍵屋 一	跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部コミュニケーションデザイン学科	
10	8月4日(金)	午前	こんなに深い絵本のメッセージ A	絵本に込められている深いメッセージと乳幼児との関わりについて	165	二瓶 保	葛飾区立青戸保育園	
11	8月4日(金)	午後	こんなに深い絵本のメッセージ B	絵本に込められている深いメッセージと乳幼児との関わりについて	165	二瓶 保		
12	8月5日(土)	午前	保育理論	1日の生活と遊びの中での子どもへの援助の仕方	165	中山 利彦	新宿せいが子ども園	
13	8月5日(土)	午後	乳幼児保育 ☆	体調不良児の保育—乳幼児の健康度や体調不良な状況の考え方	165	藤城 富美子	全国保育園保健師看護師連絡会	
14	8月18日(金)	午前	乳幼児の栄養と食事	乳幼児に必要な栄養や食育について	165	堤 ちはる	相模女子大学栄養科学部健康栄養学科	
15	8月18日(金)	午後	児童虐待 ☆	虐待の気付き	165	西 智子	聖徳大学大学院児童学研究科 聖徳大学・聖徳大学短期大学部通信教育部	
16	8月20日(日)	午前	発達が気になる子どもへの対応 A	発達が気になる子どもへの対応	165	原口 恵 水谷 美和	東京都立小児総合医療センター小児学児童ケア	オンライン配信
17	8月20日(日)	午後	発達が気になる子どもへの対応 B	発達が気になる子どもへの対応	165	原口 恵 水谷 美和		
18	8月25日(金)	午前	食品の衛生管理と食中毒予防・感染症予防	食品の衛生管理と食中毒予防 感染症予防	165	東京都福祉保健局健康安全部食品監視課(食中毒調査担当) 東京都福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課(疫学調査担当)		
19	8月25日(金)	午後	乳幼児の健康管理 ☆	乳幼児突然死症候群と子育て環境	165	宮崎 博子	全国保育園保健師看護師連絡会	
20	8月28日(月)	午前	保育所の役割からみた施設長の責務 ☆	保育所における保育の意義、保育の質の向上のための職員育成など施設長の責務と役割及び一時保育への対応について	165	掛札 逸美	保育の安全研究・教育センター	
21	8月28日(月)	午後	乳幼児の健康管理	乳幼児の発育と気になる症状について	165	藤澤 知雄	済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科	
22	8月31日(木)	午前	乳幼児の発達心理(0~2歳) A ☆	0~2歳児のころ育て—乳幼児のころを感じ取り、育てる保育者をめざして	165	永田 陽子	東京都北区子ども家庭支援センター	
23	8月31日(木)	午後	乳幼児保育	乳幼児の遊びと発達の援助	165	有馬 聡子 石井 康香	練馬区立石神井町さくら保育園	
24	9月5日(火)	午前	乳幼児の発達心理(0~2歳) B ☆	0~2歳児のころ育て—乳幼児のころを感じ取り、育てる保育者をめざして	165	永田 陽子	東京都北区子ども家庭支援センター	
25	9月5日(火)	午後	乳幼児の発達心理(3~6歳) ☆	3~6歳児のころ育て—困る行動・気になる行動に対応できる保育者	165	永田 陽子		
26	9月11日(月)	午後	リトミック(実習)	乳幼児のリズム遊び	80	永井 悦子		国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟B1F リハーサル室
27	9月14日(木)	午前	事故防止と事故対応 ☆	保育施設における起きやすい事故及びその防止策と事故時の対応策	165	宮内 克代	前 佐久大学信州短期大学部福祉学科	
28	9月14日(木)	午後	乳幼児の健康管理	乳幼児がかかりやすい感染症について	165	大川 洋二 佐藤 勇	大川こどもクリニック&内科クリニック よいこの小児科さとう	オンライン配信
29	9月20日(水)	午前	おもちゃ製作 A (実習) ☆	乳幼児の手作りおもちゃ	165	菊池 貴美江	造形あそびの会	
30	9月20日(水)	午後	おもちゃ製作 B (実習) ☆	乳幼児の手作りおもちゃ	165	菊池 貴美江		

※1 研修時間は、原則として午前:9時30分~12時30分 / 午後:13時30分~16時30分ですが、網掛けがついている科目は「7/14 午後:13時40分~15時45分」、「7/20 午後:14時55分~16時40分」です。研修時間が異なりますので予めご注意ください。

※2 ☆印がついている科目は、オンライン講義の中でグループワーク等を実施する予定です。

※3 会場についての詳細(案内図)は、後日発行する留意事項に掲載いたします。

①東京都福祉保健財団 最寄駅:新宿・西新宿・都庁前

②国立オリンピック記念青少年総合センター 最寄駅:参宮橋

④立川防災館 最寄駅:立川駅北口よりバス「立川消防署」下車

③池袋防災館 最寄駅:池袋

令和5年度 第1回認可外保育施設職員テーマ別研修 科目別注意事項について

研修での受講に際して、ご協力をお願いします。（オンライン受講を除く）

- 感染症予防のため、マスク着用のご協力をお願いいたします。
- 当日の体温が37.5℃以上の場合受講できません

「研修カリキュラム（研修内容）、研修日程及び会場」とあわせてご確認ください。

1 オンライン受講に関して

一部の実習科目を除き、全ての講義をZoomを使用したライブ配信で行います。別紙2「オンライン講義受講で推奨するシステム要件」を必ずご確認くださいのうえ、受講環境を整えてください。タブレット・スマートフォンは処理能力が劣り円滑にご受講いただけない可能性があります。なるべくパソコンでの受講をお勧めします。

（1）受講確認

本研修では、受講者側のカメラ機能をオンにした状態で受講いただき、出席確認をいたします。そのため、講義中には受講者の情報（施設名や映像等）が共有される場合があることにご同意の上、ご受講をお願いいたします。

なお、No. 29・30「おもちゃ製作（実習）」では、おもちゃの製作過程を共有する時間がありますので、常に受講者の映像が全体に共有されます。

（2）グループワークについて

別表の科目名に☆印がついている科目は、オンライン講義の中でグループワーク等の演習を実施する予定です。マイク機能等をご準備いただき、発言ができる環境でご受講ください。受講場所の環境音が入ってしまうと、演習を円滑に実施できません。なるべく会議室等の静かな環境での受講をお願いいたします。

また、一つの受講端末で複数名が受講する場合は、どなたか代表者1名がご発言ください。

なお、☆印のついていない科目であっても、簡単なグループワークを実施する場合があります。あらかじめご了承ください。

2 「救急救命訓練（実習）」・「防災訓練（実習）」・「リトミック（実習）」について

この研修は、指定する会場にお越しただいで受講していただきます。（集合研修になります。）

受講決定数につき、1名まで受講が可能です。オンライン配信科目と異なり、複数名の受講はできません。

【 ご注意ください 】

*当日欠席のないよう、確実に受講できる日程でお申込みください。

*30分以上遅刻した場合は受講できません。ご注意ください。

*身体を動かす実習となりますので、基礎疾患をお持ちの方や妊娠中の方は、主治医に相談の上ご参加ください。その際は、申込時に財団までご連絡ください。

3 科目名に「A」「B」「C」「D」「E」「F」という記載がある研修科目について

以下の研修科目については、複数回実施いたします。各日程ともに同様の講義内容ですので、ご都合のよい日時をお申し込みください。

No. 3・4・5・6・7・8 「救急救命訓練（実習）」

※「救急救命訓練（実習）」修了者には、東京消防庁より「救命技能認定証」が発行されます。

No. 10・11 「こんなに深い絵本のメッセージ」

No. 16・17 「発達が気になる子どもへの対応」

No. 22・24 「乳幼児の発達心理（0～2歳児）」

No. 29・30 「おもちゃ製作（実習）」

※製作するおもちゃはA・B共通です。

4 科目名に「区部」・「市部」という記載がある研修科目について

以下の研修科目については、記載のあります地域の施設の受講希望者を優先いたします。

No. 1・2 「防災訓練（実習）」

※「防災訓練」は、東京消防庁の「救命技能認定証」の発行はありません。

5 研修受講時に準備が必要な研修科目について

以下の研修科目については、当日に各々に準備していただくものがあります。
また、「救急救命訓練」・「防災訓練」・「リトミック」は服装についての注意をご確認ください。

No. 3・4・5・6・7・8 「救急救命訓練（実習）」

- ・動きやすい服装（スカート・サンダル・かかとの高い靴 不可）

No. 1・2 「防災訓練（実習）」

- ・動きやすい服装（スカート・サンダル・かかとの高い靴 不可）

No. 26 「リトミック（実習）」

- ・動きやすい服装
- ・外履きを入れておく袋等と上履き（スリッパは不可）
- ・乳酸菌飲料の空き容器（プラスチック） 4個
- ・（お持ちの方は）カスタネットと鈴

No. 29・30 「おもちゃ製作（実習）」

- ・製作するおもちゃに必要な材料と道具

準備していただく材料と道具についてはの詳細は受講決定の際にご案内いたします。

研修日時までにご準備をお願いいたします。

オンライン講義受講で推奨するシステム要件

オンライン講義は、「Zoom」を使用して実施します。受講手順については、受講決定通知と一緒にオンライン視聴ガイドを配布しますので、そちらをご確認ください。

機器やネットワーク環境については、下記をご参照のうえ、受講当日までに準備をお願いします。

1 システム要件

- インターネット接続：有線または無線ブロードバンド（4Gまたは5G/LTE）
- スピーカーとマイク内蔵、USBプラグイン、またはワイヤレスBluetooth
- ウェブカメラまたはHDウェブカメラ内蔵またはUSBプラグイン
- アプリ

注意事項

①	講義中は、受講状況を画面で確認いたします。一部の科目では、講義中にグループワークや質疑応答等を実施します。受講の際にはカメラ機能・マイク機能をご用意ください。
②	スマートフォンの場合は、事前にZoomアプリのダウンロードが必要です。パソコンの場合は、アプリを使用せず、ブラウザでの受講も可能ですが接続が不安定・Zoomの一部機能に対応できない可能性がありますのでアプリの使用を推奨します。 ※ Zoomアプリのダウンロードはこちら → https://zoom.us/download （Zoomダウンロードセンター）
③	タブレットやスマートフォンは処理能力が劣り円滑にご受講いただけない可能性があります。なるべくパソコンでの受講をお勧めします。パソコン以外のデバイス（端末）で受講される場合の不具合のお問合せは原則対応できません。

2 サポートされるオペレーティングシステム（OS）等

【パソコン】	【タブレット及びモバイルデバイス】
macOS X と macOS X (10.10) 以降 Windows 8 (8.1) 以降 Ubuntu 12.04またはそれ以降 Mint 17.1またはそれ以降 Red Hat Enterprise Linux 6.4またはそれ以降 など	Win 8.1以降のSurface PRO 2以降 iOSとAndroidデバイス BlackBerryデバイス ※「Zoomアプリ」のダウンロードが必要です。

3 サポートされるブラウザ（Zoomアプリがダウンロードできない場合）

- Windows : Edge 12+, Firefox 27+, Chrome 30+
- Mac : Safari 7+, Firefox 27+, Chrome 30+
- Linux : Firefox 27+, Chrome 30+

4 プロセッサおよびRAMの要件

	最低	推奨
プロセッサ	シングルコア1Ghz以上	デュアルコア2Ghz以上（i3/i5/i7またはAMDと同等）
RAM	該当なし	4Gb以上

注意：Linuxは、OpenGL 2.0以上をサポートできるプロセッサまたはグラフィックスカードを必要とします。

5 帯域幅・通信料の目安

オンライン講義で使用する帯域幅は、視聴者のネットワーク環境に応じて自動的に調整されますが、通信環境により音声・画像の質が影響します。できる限り有線LANを準備してください。

スマートフォンを使って視聴する場合、2時間分の通信量は1.2GB程度になります。Wi-Fi環境下での視聴をお勧めします。

6 講義で使用する資料について

研修資料は、各研修日のおおむね5日前頃までに東京都福祉保健財団のホームページにアップいたしますので、研修当日までに各自でダウンロードしていただきます。なるべく印刷してお手元にご用意ください。なお、パワーポイントのスライドは当日のオンライン配信画面に表示する予定です。

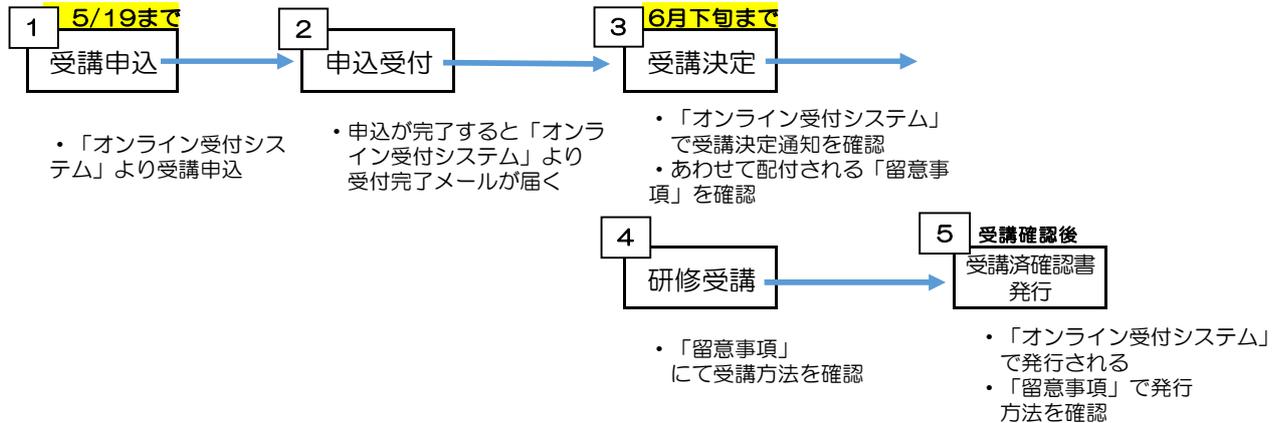
詳細は、受講決定時にお送りする「留意事項」をご確認ください。

7 受講環境について

一部の科目では講義中にグループワークを実施いたします。グループワーク中は、グループ内の受講者の映像や音声共有されます。受講環境によっては、周囲の音が入ってしまいグループワークを円滑に進行できない場合がございますので、会議室等のなるべく静かな環境での受講をお願いします。やむを得ず職員室や保育室内で受講される場合、音声共有されることにご注意いただくとともに、マイク機能付きのイヤホン・ヘッドセット等のご準備をお願いいたします。

保育人材育成研修オンライン受付システムについて

<研修受講の流れ>



1 受講申込 申込締切：令和5年5月19日（金） 17：00

1. 「保育人材育成研修オンライン受付システム」へアクセス

東京都福祉保健財団ホームページ（下記URL）から「オンライン受付システム」へアクセスすることができます。アクセスには下記パスワードが必要です。

URL → **居宅訪問型（個人事業主）の方は、以下の方法にてアクセスしてください。それ以外の方は区市町村または財団から送付した申込要領別紙3にURLを記載しています。**

○各種検索サイトからもアクセス可能です
「東京都福祉保健財団」 → 「保育人材育成研修事業」
→ 「認可外保育施設テーマ別研修」 → 「研修申込ページへ」

パスワード → **居宅訪問型（個人事業主）の方は財団までお問い合わせください。それ以外の方は区市町村または財団から送付した申込要領別紙3に記載しています。**

※ パスワードは第三者に口外しないようお願いいたします。

2. 申込フォームの選択

どの科目を申し込むかによって申込フォームが異なります。

◇オンライン科目及び実習科目を申し込む

⇒ **I 認可外保育施設テーマ別研修（オンライン・実習科目）**

◇配信会場での受講を希望する（講義科目のみ）

⇒ **II 認可外保育施設テーマ別研修（配信会場受講）**

【留意事項】

・講義科目をオンラインで受講する方と配信会場受講を希望する方がいらっしゃる場合は、I およびIIそれぞれの申込フォームからのお申し込みが必要です。

3. 申込内容の入力

各申込フォームの「受講申込み」ボタンから下記に注意して申込内容を入力してください。すべての項目を入力後、「申込み内容の確認に進む」ボタンを押してください。

「1.施設・事業所情報の入力」

① 施設・事業所名～施設種別

担当者名	申込内容や研修終了後の問い合わせにご対応いただける担当者について入力してください。
メールアドレス	お間違えの無いよう正確に入力してください。誤っていた場合、受講決定状況が確認できず、研修をご受講いただけない可能性があります。
施設種別	<ul style="list-style-type: none"> ・申込を行う施設の種別を選択してください。一つの施設で複数の事業を行っている場合、施設種別ごとに申込が可能です。 ・「認可外保育施設」については、東京都（または中核市及び児童相談所設置区）に届け出を行っている施設のみ申込が可能です。届出上の施設種別を選択してください。

② 設問1：区市町村は施設所在地の区市町村を入力してください。

東京都福祉保健財団より研修周知があった施設は、開催通知文に記載されている施設コード

③ 設問2：（Aから始まる5桁の英数字）を入力してください。区市町村より周知があった施設は入力不要です。

「2.受講者情報の入力」

① 受講者氏名及び生年月日を入力 ※申込科目によって扱いが異なります。

科目の種類	受講者の扱い	生年月日の入力
救急救命訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・申込時点の受講予定者名を入力してください。 ・原則として受講者の変更はできませんが、やむを得ず変更する場合は事務局まで連絡してください。 ・連絡先や連絡方法については、受講決定の際にお知らせいたします。 	必要 (救命技能認定証発行のため)
救急救命訓練以外の全科目	<ul style="list-style-type: none"> ・申込時点の受講予定者名を入力してください。 ・受講者の変更は可能です。また、変更時の連絡は不要です。 	不要

② 受講希望科目の選択

・「第1希望：」のプルダウンより希望する科目を選択してください。

・下記＜受講者枠の考え方＞を参考に、複数の科目を申し込む場合や一つの科目に複数名の受講を申し込む場合は、「受講者枠を増やす」のボタンから受講者枠を増やし、受講希望科目を選択してください。科目ごとに受講者枠が必要です。

＜受講者枠の考え方＞

講義科目 (オンライン受講)	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者枠1につき、一つの端末(パソコン・スマホ等)からZoomへのログインが可能です。 ・一つの端末から複数名の方が視聴することも可能です。その際、受講予定者にはどなたか1名の氏名を入力してください。 ・複数の端末からZoomにログインして受講する場合は、受講者枠を増やしてください。
講義科目 (配信会場受講)	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者枠1につき、1名のみ受講可能です。 ・複数名の参加を希望する場合は、受講者枠を増やしてください。
実習科目 (リトミック・防災訓練・救急救命訓練)	

～ 例 ～

- ・施設内のパソコン1台で3名の職員が受講する場合 ⇒ 受講者枠「1」
- ・施設内のパソコン1台で2名受講し、自宅のパソコンから別の職員が1名受講する場合 ⇒ 受講者枠「2」
- ・3名の職員が自宅のパソコンからそれぞれ受講する場合 ⇒ 受講者枠「3」

4. 申込内容の確認

申込内容が正しく入力されているかどうかをご確認ください。メールアドレスが正しく入力されていないと研修が受講できない場合がございます。ご注意ください。
正しく入力されていることが確認できたら、【この内容で申込み】ボタンを押してください。

2 申込受付

「研修の申込みが完了しました。」というページが出たら、申込完了です。
オンライン受付システムより**申込み完了メール**が送付されますので、**受信しているかどうかを必ずご確認ください。**

また、メール内には「**お申込み内容確認ページURL**」を記載しています。「お申込み内容確認ページ」は、お申込みいただいた方それぞれに発行する専用ページです。

お送りしたメールは研修が終了するまで、大切に保管してください。

なお、【お申込み内容確認ページを表示する】のボタンから専用ページを確認することができます。必要に応じてブックマーク等を行ってください。

申込締切：令和5年5月19日（金） 17：00

必ず17時までに「申込内容の確認」を完了してください。17時を過ぎますと新規申込及び申込内容の変更はできません。

3 受講決定

令和5年6月下旬を目安にオンライン受付システム上に受講決定状況をアップロードします。
申込完了メールから「お申込み内容確認ページ」にログインし、「受講決定通知」と「留意事項」をご確認ください。受講決定通知がアップロードされていない科目は受講できません。ご了承ください。

「留意事項」には各科目の注意事項や受講済確認書の交付までの流れが記載されておりますので、**受講者全員が必ずご確認ください。**

4 研修受講

「留意事項」をよくお読みいただき、受講決定された科目についてご受講ください。受講後はアンケートを提出していただけます。提出がないと修了したことになりませんのでご注意ください。

詳しい受講方法やアンケートの提出方法は、受講決定後に配付の「留意事項」に記載いたします。

5 受講済確認書発行

研修終了後1か月以内を目安にオンライン受付システム上に受講済確認書をアップロードします。アンケートを提出されていない場合や、修了条件を満たしていない場合は受講済確認書は交付されません。

申込完了メールから「お申込み内容確認ページ」にログインし、「修了証」のボタンから受講済確認書をご確認ください。

詳しい発行方法は、受講決定後に配付の「留意事項」に記載します。

<注意事項>

下記の場合は必ず事務局までご連絡をお願いいたします。正しく申込が完了していない可能性がございます

- ・申込受付後、数日経っても「申込み完了メール」が届かない。
- ・令和5年7月中旬を過ぎても「受講決定状況」が確認できない。

<問い合わせ先>

申込や研修受講に関するお問い合わせは下記担当までお願いいたします。

東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室 保育人材担当
TEL 03-3344-8522（受付時間 平日9：00～17：00）